

10/9
赤施

沖繩防衛局

辺野古新基地の設計業務

県の承認なく委託

赤嶺氏に資料提出
沖繩県名護市辺野古

の米軍新基地建設に伴う設計変更申請をめぐり、承認の可否を判断

がこのほど、日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に関連文書を提出しました。

防衛省が提出したのは「設計等技術業務委託契約書」と「設計等技術業務委託特記仕様書（シユワフ）（R12）土木設計」。契約の履行期間は今年8月19日

が、このほど、日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に関連文書を提出しました。

防衛省が提出したのは「設計等技術業務委託契約書」と「設計等技術業務委託特記仕様書（シユワフ）（R12）土木設計」。契約の履行期間は今年8月19日

が、このほど、日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に関連文書を提出しました。

防衛省が提出したのは「設計等技術業務委託契約書」と「設計等技術業務委託特記仕様書（シユワフ）（R12）土木設計」。契約の履行期間は今年8月19日

が、このほど、日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に関連文書を提出しました。

はいけいがないわけではな
い」と書き直りました。
赤嶺氏は、「県が承認
しなければ、設計業
務の委託は税金のムダ
遣いになる」と指摘。
県の行政権限や、「新
基地」の圧倒的な
民意を無視する「暴走
だ」と批判しました。